

23年度版では、1年の4～5月の活動について、児童の活動例を資料写真で掲載してきました。

しかし、注目をしてもらいたい情報以外に興味を示してしてしまう児童や、どこを見たらよいか戸惑う児童もいるようです。1年生の4月～5月の活動について、現行教科書では必要な情報を伝えるためにイラストを効果的に活用しています。また、目線の動きをスムーズにしたり、枠囲みで、児童が注目できるように工夫をしています。

23年度版教科書 上巻P20, 23



現行教科書 上巻P14～15

①



③目で追える展開 ④情報は定位置 ⑤カード例は正立

生活科教科書は基本的に見開き紙面で構成しているため、多くの情報を掲載できますが、込み入って見にくい印象を受ける場合もあります。現行教科書では、ワイドな紙面を用いることで、メインの活動を目で追うことができる展開にしています。また、カードや注意内容、活動を促す内容のほか、次に繋げる子ども同士のやりとりなどは、原則として両サイドを定位置として配置しています。また、カード例は正立して示すことで、注意力が散漫にならないようにし、紙面に落ち着きをもたせました。

23年度版教科書 上巻100~101



現行教科書 上巻96~97



別冊「たんけんブック」では見やすいレイアウトを心がけ、昆虫や葉、種子は実寸大の写真を掲載しています。また、背景に1cmのマス目を入れて大きさを実感出来るようにしました。

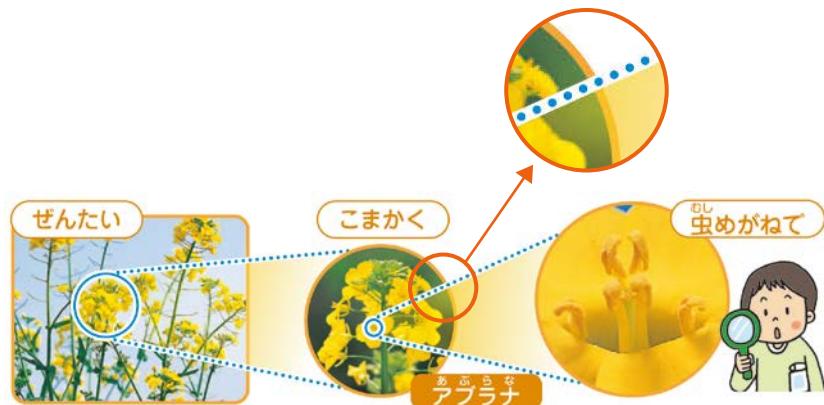
現行教科書 上巻別冊P14, 25



児童が色覚特性を問わずに情報を読みとることができる教科書をめざし、23年度版は特定非営利活動法人 カラーユニバーサルデザイン機構(CUD)に検証を申請し、合格しました。現行教科書においても引き続き同法人の認証を受けています。また、23年度版に引き続き、拡大教科書を作成しています。

現行教科書 別冊もくじ、P4

写真やイラスト中の罫線が見づらくなりそうな部分には、白いフチをつけて見やすくしています。
また、となり合わせに色を使用する時は、明度に差があるものを使用しています。



現行教科書 上P132

キャラクターの吹き出しやページ番号に色をつけて見やすくしました。特にキャラクターの吹き出しは適宜設けていますので、全巻を通して同じ配色にすることで、一目で見つけられやすく、紙面を通じて安心感をもたせるようにしています。

おうだんほどうの わたりかた



てを あげて わたろう。

現行版教科書 裏表紙

⑦



この教科書は、色覚の個人差を問わず、より多くの人に必要な情報が伝わるようデザイン・配色し、NPO 法人カラーユニバーサルデザイン機構の認証を受けました。

CUDマークは、できるだけ多くの人に情報が伝わる配色になっているかという、CUDの基準に照らした検証に合格した場合のみ表示が許可されます。CUDマークの表示は、多くの人に「情報が伝わりやすく」「使いやすい」配色がなされている証と言えます。

132